



相談室だより



2017年6月号

雨の季節になりました。四月新年度を迎え、五月自然も人も、外に向かって成長します。夏になる前のこの梅雨という季節は、雨とともに私たちも足を止めて、自分を少し考える時のような気がします。

心理学者のユングは、人は外交的なタイプの人と、内向的なタイプの人に分けられると言っています。私たちがよく言っている外交的、内向的とはちょっと違います。ユングの言う外交的は、心の働きが外界に対して積極的、能動的であり、内向的は、心の働きが外に向かわず、自分の内面に向かうということです。内向的な人でもおしゃべりで、活発な人もたくさんいます。人がある種の意見を持ったとして、その考えを得た瞬間、積極的に皆に伝える人もいるし、自分にとって間違いないという考えを得ても、なかなか口に出さない人もいます。前者が外交的、後者が内向的と言えます。外交的な人にとっては、知識や考えは当たり前で共有するものであって、内向的な人にとっては、むしろそれらは自分で持つという意味のほうが強いでしょう。

けれど、外交的タイプの人であれば、その人の無意識には、内向的タイプが眠っています。反対に内向的なタイプの人々の無意識には、外交的タイプがあります。お酒の席でいつも何も言わない内向的タイプの人々が、急に陽気に踊りだしたり、芸をしたりするのも、それを象徴しています。人はどこかで意識と無意識がバランスをとって過ごしています。外交的なタイプの人々も、あまり外へ外へと向かっていると、時々苦しくなると、一人でぼーっとしていたくなります。

今回は難しい話になりました。

人の心は不思議です。自分を知ることは大切なことですが、人の中でしか分からない自分もあります。この梅雨の時期、ゆっくり雨の音とともに、自分そして、いろいろな人たちと向き合ってみませんか。

相談室では、学校生活での悩み、家庭での悩み、生活行動上の悩み、生活の中での不安など、解決の手助けができたらと思っています。誰かにじっくり話を聞いてもらえるだけで、心が軽くなります。どんな些細なことでも気軽に相談に来てください。

スクールライフアドバイザーの来校日 原則 水曜日（12：00から18：00）

昼休みと放課後を中心に先生方（星川 堀内 栗林 高市 藤川 星加 金子）も相談にのってくださいます。安心して来てください。相談室は、本館1階進路指導室隣です。

スクールライフアドバイザー 小松 泰子